



東小だより

学校教育目標 「心豊かに自立する子を育てる」

東小マナー ～え・ほ・し・い・わ～

2月号

令和6年1月31日

茅ヶ崎市立東海岸小学校

校長 柴田 貴行

●1月の学習の様子から

18日には、1・2年生を対象に、昔遊びを体験する授業を行いました。地域の方々に講師になっていただき、校庭では、竹馬・缶ぼっくり・竹とんぼを、体育館ではけん玉・お手玉・コマまわし・おはじき・あやとり・めんこ・羽子板の活動を、学級単位でローテーションしながら体験しました。自分が取り組んでいる活動以外にも隣の活動が見えるので、ちょっと覗いて「おもしろそう」と友達同士声をかけあう様子もみられました。

25日には、3年生ふれあい体験で、学校校庭で乳牛や羊とのふれあいを行いました。これは、市内の小学校に順番に市役所農業畜産課と畜産業者の方々が連携し、飼育している動物との触れ合いを通して、畜産について学ぶ機会となっています。今年は東海岸小学校が対象になる順番なので、朝からご準備いただき、授業を行いました。

5年生は社会科で情報分野の仕事について学ぶ場面があります。今年もTBSテレビの出前授業をお願いし、「ニュースができるまで、放送体験」等について学びました。また、24日には茅ヶ崎警察署の方に来校いただきモラル教室を開催しました。最上級生進級をまじかに控えた今、「犯罪に巻き込まれないために、SNSの適切な使い方、他者への配慮ある言動」等を学びました。自らの行動を律して志高く生きていくための、各種モラルについて確認する機会となりました。

●東海岸小学校の児童たちのためにありがとうございました。

1月14日(日)に、東海岸小学校区青少年育成推進協議会主催の「お正月遊び」が開催されました。体育館での凧作りののち、海岸へ移動して凧あげをしました。よい具合の南風が吹いており、凧が高くあがっていました。ボランティア参加の第一中学校生徒さんが、製作や移動時等のフォローをしてくださいました。学校へ戻り、お汁粉をいただき、羽子板、福笑い等で遊んで終了しました。推進協の皆様、ボランティアの皆様、小学生にとって楽しい時間を設定していただきありがとうございました。